

試合会場レポート

[試合番号]特設1

[開催日]2017/10/22

[会場]ひたちなか市総合運動公園総合体育館

[観客数]1500

[開始時間]10:04

[終了時間]11:15

[試合時間]1:11

[主審]横須賀 威之

[副審]松延 亮一

[記録員]古谷 潤

女子：決勝戦

土浦日本大学高等学校

監督：今村 直美

コーチ：伊藤 祐樹

3	25	第1セット 【0:22】	20	0
	25	第2セット 【0:19】	14	
	25	第3セット 【0:24】	20	
		第4セット 【 : 】		
		第5セット 【 : 】		

牛久高等学校

監督：渡邊 修士

コーチ：

【 】内はセット時間

戦評

全日本バレーボール高等学校選手権大会茨城県予選会、女子決勝戦は常連の土浦日本大学高等学校と、全国大会初出場を狙う牛久高等学校の対戦になった。

第1セット、序盤は緊張から互いにスパイクミスが目立つも、中盤まで互角の勝負。しかし、土浦日大が17-17で行ったメンバーチェンジで試合が動く。ピンチサーバー目黒のサービスエースを皮切りに、土浦日大が5連続得点で勝負を決定づけ、このセットを奪った。

続く第2セット、土浦日大が前のセット終盤の勢いをそのままに、8-0と大きくリードする。土浦日大はウィングスパイカー中島、萱山の平行攻撃を軸に、テンポの良いコンビバレーで牛久を翻弄。ブロックアウトやフェイントなどで活路を見いだそうとする牛久を圧倒した土浦日大が、大量リードでセットを連取した。

牛久にとって後がない第3セット、序盤から土浦日大が6-0とリードするが、ここから牛久が意地を見せる。木村の力感あふれるスパイクで土浦日大に追いつがる。セッター永澤のツーアタックも効果的に決まり、一時は14-17と3点差まで詰め寄る。しかし見せ場もここまでで、最後は土浦日大が押し切り決勝戦を制した。